

今回4名が質問し、
その要約を掲載しました。

阿久津 則 男 議員 6

1. 町営住宅について
2. 学校給食について

藤 咲 芙美子 議員 7

1. 後期高齢者検診について
2. 七会町民センターについて

桜 井 和 子 議員 8

1. 認知症対策について
2. ふるさと納税について

三 村 孝 信 議員 9

1. 病院誘致について
2. 定住促進について
3. 町政継続について

🌸「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の
寄稿によるものです。

一般質問

町政を問う

町営住宅について

《町長》 常北地区は南団地を現地で建て替える場合の基本計画を作成した。



あ ぐ つ の り お 議員
阿久津 則男

阿久津 町営住宅を今後10年間で70棟程度建設を目指すとの事だが、どこの地区から何棟建てるとのか。また、財源はどの資金を利用するのか。

町長 常北地区は南団地を現地で建て替える場合の基本計画を作成した。また、別な土地を買収し建て替える案もあり、両案で合意形成していく。財源は45%の補助金で残金は借金をする。

阿久津 町営住宅を解体し、その土地を民間会社を提供し民間会社にアパート、住宅等を経営させる考えはないか。

町長 住宅用地として民間に売却することは考えられる。



阿久津 町の計画では町営住宅を減らし、いく方針だったが何故、今になって70棟増やすのか。

町長 現在390戸の町営住宅があるが90戸位は政策空家であり増えるわけではない。

学校給食について

《町長》
地産池消で食材はできる限り地元の業者から納入。

阿久津 本町の給食は一食当たりいくらか。また、他市町村と比べ劣っていないか。

教育長 小学生一人当たり月額4,650円で一食当たり260円。中学生月額5,150円で一食当たり290円。県内の市町村平均、小学生240円、中学生270円である。内容的には地産池消で食材はできる限り地元の業者から納入し、メニューの品目が多く暖かい麺類を提供し、食器類もリニューアルした。

阿久津 給食費の無償化対策で今後5年間で町が持ち出す金額はいくらになるのか。

町長 平成30年度は6,500万円を投入する。5年間で3億円程度。

阿久津 給食費、小学生1,000円、中学生2,000円だったものを無償化した理由は。

町長 学校教育とは義務教育であり全ての世帯が恩恵を受けるものであり、子育て支援の柱として適切と判断した。

町長 質の低下は絶対にあつてはならないことであり一食当たりの単価を落とすことが無いよう努める。

阿久津 原油の値上げで材料費が高騰、更に来年から消費税が10%になり、町の持ち出す金額が増えるわけだが承知しての行動か。

町長 一定の財政負担は生じるが、子育て支援として十分政策の効果があると考えている。





藤咲 芙美子 議員

後期高齢者検診について

《町長》 町からの補助は今後検討する。

藤咲 75歳以上の

高齢者検診で有料になっ

ています。希望健診

は昨年まで1,750

円だったのが今年度から

2,150円に値上

げになった。眼底検

査を片眼底から両眼

に変更というが、水

戸市の希望健診は自

己負担を600円の

まま維持している。

高齢者の健康維持、

疾患の悪化予防のた

め自己負担の軽減を

求める。

町長 追加料金は

健診協会が定めてい

るものだ。町からの

補助は今後検討する。

藤咲 人間ドック

は病気の早期発見だ

けでなく、健康維持

管理や生活習慣の改

善に大きな効果があ

る。当町での高齢者



は全額自己負担だ。

近隣36自治体で補助

を行っている。75%

の補助が国から出さ

れている。人数制限

を外しても受診者

に補助制度を行うよ

う求める。

町長 近隣市町村

の動向も踏まえて来

年度以降政策として

検討していきたい。

七会町民センターについて

《町長》

最安価の県内事業者と契約した。

藤咲 七会町民セ

ンターグラウンド維

持管理委託業務だが、

奥野谷浜産業株式会

社に随意契約してい

る。財務省通達では、

随意契約は緊急性の

ないものは禁止とさ

れているが、根拠が

一致しない。一部の

業者に有利に図るこ

とにはならないか。

町長 契約事務に

関する規定中第46条

に該当する。事業者

3者から見積もりを

取り専門的知識や技

術者がいる最安価の

県内事業者と契約し

た。



七会町民センターグラウンド（6月27日現在）

藤咲 協定書の覚

書変更し練習場の広

告料は600万円に

相当するところがあるが根

拠を聞く。

町長 交渉の結果

600万円相当の広

告を出してくれるこ

とで話がまとまった。

藤咲 協定書の変

更にホーリーホック

が「町に500万円」

を、「町は町が指定す

る指定管理者に毎年

800万円に変更」

とある。指定管理者

は決まったのか。町

民センターの設置管

理条例で、指定管理

者は町長が指定する

ものとしているが、

議会に諮っていない。

条例違反ではないか。

公平公正な町政をす

べきだ。

町長 町からホー

リーホックに800万

円の請求書も出して

ある。指定管理は決

まっていない。アッ

マールのバーベキュ

ーは開発公社が管理

している。理事会、

評議会承認されて

いる。

認知症対策について

《町長》 認知症サポーターという名称の普及、養成講座の開催募集案内を広報紙等に掲載し宣伝していく。



さくらい かすこ 議員
桜井 和子

桜井 前回の一般

質問で、認知症サポーターの養成講座について伺った。町長より、民生委員、ボランティアの方など、1,472名のサポーターを養成したとの答弁があった。町民の一割弱の方が認知症サポーターという事になるが、私の周りの大半の方が、「サポーター養成講座とは知らなかった」と答えていた。今までの講座の内容と実態を伺う。

町長 認知症につ

いて正しく理解し、偏見を持たず、認知症の方や家族に対し温かい目で見守る事、「応援者」との位置づけで、接し方を学ぶ事に重きを置き、何

かをお願いするわけ

ではないため、サポーター本人の自覚が薄いかもしれない。オレンジリングを持っていての方々が、自分をサポーターとして再認識できるような認知症サポーターという名称の普及を図り、幅広い世代が活躍できるよう、養成講座の開催募集案内を広報紙等に掲載し宣伝していく。

桜井 自分だけで

なく家族の方の認知症の早期発見につながる気軽に出来るチェックリストを広報紙に掲載し、意識を高めると思うが。

町長 28年度から

広報しろさとに掲載しているが、目立つところに掲示するところとも必要と思うので、ポスターを作成したり、チラシを置いたりなど、今後取り組みでいく。

ふるさと納税について

(小中学校のエアコン設置に活用できないか)

《町長》

明確な使い道を示して寄付を募る事も、寄附の動機を高める一つの方法であると思う。

桜井 小中学校の

教室のエアコン設置に、今年は、設計費が計上されたが、エアコン設置にふるさと納税を活用するこ

とはできないか伺う。

町長 目的達成の

ために町長が必要と認める六つの分類があるが、抽象的な表現になっているので、実際に使われているのかはつきりわからない面もある。より明確な使い道を示して寄付を募る事も、寄附の動機を高める



一つの方法であると思う。使用目的を追加し、寄附の活用に取り組んでいく。



みむら たかのぶ
三村 孝信 議員

病院の町内誘致について

《町長》 実現に向け検討委員会を設置し、公募後、誘致する病院を決定したい。

三村 町民要望の

高い病院誘致についてのこれまでの取り組みと、今後のロードマップを示してほしい。

町長 城北病院という核となる病院がなくなった後で、新たな病院を誘致できないかと情報収集や研究をしてきた。

町が属する水戸医療圏はベッド数が過剰とされ新規の病院設置は原則として許可されない状態だった。

しかし、平成30年4月から地域包括ケアシステム推進のため有床診療所の設置要件が変更され、19までのベッド数であれば新規の設置ができることになった。複数の診療所を併設するクリニックモールも制度上可能だ。



クリニックモールのイメージ

実現に向けた工程表だが、平成30年に検討委員会を設置したい。平成31年の夏までに答申をもらい公募の準備をし、議会に中核医療施設誘致の財源となる基金条例を提出する。可決されれば半年ほど公募を行った後、誘致する病院を決定したい。

最短でも竣工まで4年程度かかると思う。

定住促進について

《町長》

道路状況が変化したので、農振地域の見直し準備を進めている。

三村 石塚小学校

周辺や那珂西地区では新築住宅が増えていく。良好な宅地を提供するうえで、農振地域の見直しを考えているか。

町長 石塚小東側の土地改良済みの農地については、町の中でも最も宅地に適した土地だと認識している。平成21年に農振地域の見直しをしてから9年が経過した。123号バイパスも一部開通し、道路状況が変化したので、見直しの準備を進めているところだ。

町政の継続について

《町長》

9月の町長選へ出馬したいと考えている。

三村 町長就任後

4年間の総括と再選への意思を問う。

町長 空き校舎の

活用を力を入れた。北方小に「いせきぴあ」、七会中に「アツマレ」を開設し、今年12月には坏小にベッド数80の特別養護老人ホームがオープンする。子育て支援の分野でも国に先

がけ、国以上の支援を実現できた。

病院誘致や公営住宅の更新、障害者福祉の充実、公園の建設等実現のため、9月の町長選へ出馬したいと考えている。

